

平成27年度事業計画

1 展 示

- (1) 特別展 第四十二回式年遷宮記念「重要文化財 賀茂別雷神社の古文書」
- 会 期 前期 平成27年3月28日(土)～4月22日(水)
後期 平成27年4月25日(土)～5月27日(水)
- 内 容 重要文化財 賀茂別雷神社文書 14000点のうちから同社の歩みをみるうえで貴重な史料を厳選し、古代から近世までを通覧します。本展は賀茂別雷神社と共催。
- (2) 特別展『京都市政史』全巻刊行記念「古都・京都の復興」
- 会 期 平成27年5月30日(土)～9月9日(水)
- 内 容 『京都市政史』の全巻刊行を記念し、特別展示を開催します。市政史編さんの過程で収集した資料を中心に、明治時代の京都の「復興」のあゆみをたどります。
- (3) テーマ展「古地図のいろいろ―手書き地図の世界―」
- 会 期 平成27年9月12日(土)～12月9日(水)
- 内 容 江戸時代に描かれた手書きの地図を取り上げ、刊行された古地図(京都図、内裏図、火災図など)にはない、変化に富んだ世界を一覧します。
- (4) テーマ展 第三十四回式年遷宮記念「京・地域の暮らし1 下鴨―賀茂御祖神社の神域―」
- 会 期 平成27年12月12日(土)～平成28年3月9日(水)
- 内 容 「京・地域の暮らし」と題して、地域の歴史、景観の移り変わり、人々の暮らしに焦点を当てた展示を行います。第1回目となる本年度は、下鴨地域を対象に賀茂御祖神社と村の関係を踏まえて、近世から近代にかけての歴史をみていきます。本展は賀茂御祖神社と共催。
- (5) 特別展 叢書京都の史料刊行記念「内裏図の世界―京都御所と公家町―」
- 会 期 平成28年3月12日(土)～7月6日(水)
- 内 容 叢書京都の史料『内裏図集成 京都御所と公家町』の刊行を記念して特別展示を行います。叢書に収録した内裏図(京都御所と公家町の古地図)を展示します。出版物としての内裏図の変遷とともに、現在の京都御苑の地の景観の変化を示します。
- (6) 京都府京都文化博物館特別展「実相院門跡―幽境の名刹」(仮)【歴史資料館共催】
- 会 期 前期 平成28年2月20日(土)～3月21日(日)
後期 平成28年3月23日(火)～4月17日(日)
- 会 場 京都文化博物館 4階特別展示室
- 内 容 門跡寺院の実相院には、狩野派の襖絵や仏像などが多く残されています。また古文書のうち中世文書は平成27年に京都市指定文化財となりました。これら至宝の数々を京都文化博物館と共催で展示します。

2 講 座

- (1) 歴史講座「カモ氏と上賀茂の社」(賀茂別雷神社との共催)

- 期 日 平成 27 年 4 月 9 日 (木) 14 時～15 時 30 分
 会 場 賀茂別雷神社参集殿
 講 師 井上館長
- (2) 歴史講座「賀茂別雷神社の祭祀と文化」(賀茂別雷神社との共催)
 期 日 平成 27 年 5 月 8 日 (金) 14 時～15 時 30 分
 会 場 賀茂別雷神社参集殿
 講 師 宇野日出生
- (3) 連続講座「古文書を楽しく読もう！」
 期 日 春期講座 (5 月) 毎週火曜日・計 4 回
 5 月 12 日～6 月 2 日
 A 組 13 時～14 時 30 分
 B 組 15 時～16 時 30 分
 秋期講座 (11 月) 毎週木曜日・計 4 回
 11 月 5 日～26 日,
 A 組 13 時～14 時 30 分
 B 組 15 時～16 時 30 分
 会 場 同志社新島会館
 講 師 春期講座 伊東宗裕
 秋期講座 秋元せき
- (4) 歴史講座「古都・京都の復興」
 期 日 平成 27 年 6 月 13 日 (土)
 会 場 上京区役所
 講 師 秋元せき
- (5) 夏休み親子歴史教室
 期 日 平成 27 年 8 月 16 日 (日)
 会 場 同志社新島会館
 講 師 松中 博
 対 象 小学校 4・5・6 年生児童とその保護者
- (6) 歴史講座「京都の手書き古地図」
 期 日 平成 27 年 10 月 14 日 (水)
 講 師 伊東宗裕
- (7) 歴史講座「下鴨の絵図を読む」
 期 日 平成 28 年 1 月 27 日 (水)
 会 場 賀茂御祖神社京都学問所
 講 師 松中 博
- (8) 歴史講座「公家町の変遷と古地図」
 期 日 平成 28 年 3 月 18 日 (金)
 講 師 伊東宗裕
- (9) 講座「洛北岩倉と実相院門跡」(京都文化博物館との共催)
 期 日 平成 28 年 3 月 (期日未定)
 会 場 京都文化博物館

講 師 宇野日出生

(10) 京都アスニー・アスニー山科協力講座

ア 「上賀茂神社の秘密」

期 日 平成 27 年 5 月 23 日 (土)

会 場 京都アスニー (アスニー京都学講座)

講 師 宇野日出生

イ 「逢坂関のなぞー古代の山城・近江, 東国ー」

期 日 平成 27 年 7 月 8 日 (水)

会 場 山科アスニー (学びのフォーラム山科)

講 師 井上館長

3 「叢書 京都の史料」の刊行

歴史資料館の古文書調査の成果をもとに、史料集の刊行を行います。平成 27 年度は、第 14 回配本「内裏図集成 京都御所と公家町」を刊行します。また第 15 回配本「久多荘文書」(仮)の編集に向けた準備作業を行います。

4 資料の調査・収集・整理・保管・研究

京都の歴史に関する研究センターとしての役割を担うため、京都市域の歴史に関する古文書などの調査・収集に取り組み、収集資料の整理・保管・研究を行います。

5 資料の供用・普及

収集・撮影した古文書などの資料及び所蔵する図書の開業を進めます。また市民の方からの歴史に関する相談に対応します。

6 史料管理システムの整備

調査・収集した古文書に関する情報管理のため、史料管理システムの整備を進めます。資料館のホームページで一部公開している、これまでに撮影した古文書の写真帳台帳(一覧リスト)及び古文書の解説などの情報を更新します。また内容の充実を図るため、本格的な検討と目録作成など基礎作業に取り組みます。

7 歴史的公文書の調査・指定

歴史的公文書の調査及び指定を行います。また歴史的公文書の保管のあり方について検討を進めます。

8 博物館実習生の受入

京都市内の各大学からの要請を受け、博物館実習生を受け入れ、館員の指導による実習を実施します。(期間:平成 27 年 8 月 25 日(火)~29 日(土)の 5 日間)

9 情報提供システム「フィールド・ミュージアム京都」の運営

京都市内にある歴史的資源の情報を、情報提供システム「フィールド・ミュージアム京都」として、インターネットで発信しています。項目の追加・修正を中心に、サイトの運営を行

います。

10 対岳文庫（国登録有形文化財）展示室の展示協力

平成 25 年 5 月から常設展示（適宜展示替え）となった対岳文庫において、引き続き、岩倉具視の関係資料の展示に協力します。

11 関係機関への協力

（1）報道機関・出版社等への情報提供

新聞社・テレビ局・出版社等へ歴史情報の提供を行います。歴史知識の普及という趣旨に基づいて積極的かつ誠実な対応に努めます。

（2）関係機関への講師派遣等

関係機関が開催する講座の講師派遣依頼等については、職務に支障のない範囲において出来る限りの協力を行います。

12 研究紀要の刊行

研究報告書である『京都市歴史資料館紀要』第 26 号を刊行します。